

我が「ふるさと」会津高田町は、清流宮川の流れと伊佐須美の杜に育まれ、歴史と美しい自然に恵まれた人情味豊かな町として、昭和30年3月31日に、古来より社会・経済・文化・交通等同一生活圏内にある1町6ヶ村が町村合併促進法のもとに合併して、発足しました。

爾來、歴代の首長・議会議員の皆様方をはじめとして、多くの町民の方々の努力によって、産業・教育・文化等の各般にわたり着実に発展してまいりました。

私たちは、この「ふるさと」を離れて東京圏で長く生活しておりますが、「ふるさと」を同じくする者が東京圏または同じ区に住みながら、年代や職業等々を超えて交流を深める機会はありませんでした。

そこで、もっとも身近な「ふるさと」の盟友としての組織として、ここに Tokyo Region（東京圏）会津高田会、略して『T R会津高田会』を組織し、お互いに謙虚な態度で持てる知意と経験と情報を交換するとともに、誠実と審議に満ちた交流を深め、お互いの発展と故郷会津高田町の発展に努め、その成果を近い将来に期待したいと存じます。

「ふるさと」はいま、町づくりのビジョンとして策定した「第3次振興計画」を町づくりの基本として、21世紀へ向けた「潤いのある町づくり」のために各種施設の整備等さまざまな施策が展開されるなど鋭意努力をなされておりますが、人口流出は昭和50年以降横ばい状態にあるものの、高齢化が進む等容易ではない状況に置かれているようであります。「ふるさと」を離れても「ふるさと」はより一段と発展してほしいものであり、誇りに満ちてほしいものであります。

しかしながら、誇りうる活力に満ちた「ふるさと」であることは、それは簡単なことではなく多くの人々の英知と努力が必要です。「ふるさと」に対する愛着と誇りを確かなものにするために交流を深めながら情報を交換し、「ふるさと」の一層の躍進を求めて、微力ながら支援していきたいと考えております。

『T R会津高田会』の設立は、町からの要請もさることながら、東京圏に居住する者が会員相互の親睦を図るとともに郷里会津高田町と緊密な連携のもとに、郷里の発展に資することを目的として平成元年度に設立されたところであり、この目的達成のためにも会員皆様のより一層のご協力をお願い申し上げる次第であります。

平成元年11月26日起草